

かゆいところに手が届く！ —多摩・島しょ自治体お役立ち情報—

「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」は、市町村の職員が日頃の業務で感じている疑問や他の自治体、民間企業などの動向、今さら聞けない行政用語など、知りたいと考えている事項について自治調査会が調査し、問題点や課題などを明らかにすることを目的に実施しています。

多様な性のありよう ～LGBT・SOGI・SOGIESCの理解に向けて～

調査部研究員 上原 唯

1. はじめに

最近LGBTという言葉がテレビや新聞でよく目にしますが、LGBTをはじめとした性のありようについてご存知でしょうか。

性のありようについて知識や理解がないと、何気ない発言や行動が知らないうちに誰かを傷つけ、差別につながっていることがあります。

世界の状況、国や東京都などの方針をふまえ、LGBTが直面する困難は、人権を守るうえでの課題であると認識して取り組んでいる自治体もあります。自治体職員は、人権を守るという観点からも、住民にLGBTを含め多様な性のありようがあると理解し、業務にあたるのが重要です。

本稿では、性のありようとは何か、そして、LGBTを含め多様な性のありように、自治体がどのように対応しているのかをご紹介します。

2. 性のありようとは

(1) 性のありようは人それぞれ違う

自分の性別、好きになる人の性別、どんな服を着たいか、実は、これらすべてが「性のありよう」をつくっています。まずは、性のありようについて説明します。

性のありようをつくっている主要素を、図表1に示しました。それぞれの要素は女性と男性にきっぱり分けられるものではなく、グラデーションになっています。そのため、性のありようは4つの要素の組合せによって多様であり、人それぞれ違うものとなります（図表2）。

(2) LGBTは多様な性のありようの一部

性自認・性表現・身体性が女性で一致し、性的指向は男性の人がいわゆる典型的とされる「女性」です。性自認・性表現・身体性が男性、

▼図表1 性のありようの構成要素、英語表記、意味、グラデーションマップ

構成要素	英語表記	意味	グラデーションマップ
性的指向	Sexual Orientation	好きになる性 恋愛・性愛の対象となる性傾向	女性  男性
性自認	Gender Identity	こころの性 自身の性に対する自己認識	女性  男性
性表現	Gender Expression	ふるまう性 自身が望む言葉づかい、仕草、服装など	女性  男性
身体性	Sexual Characteristics	からだの性 生物学的特徴	女性  男性

<出典>参考文献を基に筆者作成

▼図表2 多様な性のありようのグラデーションマップ例



<出典>参考文献を基に筆者作成

性的指向は女性の人がいわれる典型的とされる「女性」です。

LGBTは性的マイノリティとも言われていますが、多様な性のありようのうち、レズビアン（Lesbian）、ゲイ（Gay）、バイセクシュアル（Bisexual）、トランスジェンダー（Transgender）という4つの性のありようの総称です（図表3）。

▼図表3 LGBTの性のありよう

Lesbian	女性同性愛者	性的指向と性自認が女性で一致
Gay	男性同性愛者	性的指向と性自認が男性で一致
Bisexual	両性愛者	性的指向が男性と女性
Transgender	性別違和の方	性自認と身体性が一致しない

<出典>参考文献を基に筆者作成

レズビアン、ゲイ及びバイセクシュアルは、性的指向におけるマイノリティです。一方で、トランスジェンダーは性自認におけるマイノリティです。LGBとTでは着目している要素が異なるので、LGBTとひとくくりにするのはなく、それぞれの言葉の意味を理解することが大切です。また、LGBT以外に、性的指向がない（好きになる性がない）人や性的指向及び性自認が決定していない・わからない人などもあり、性的マイノリティの中でも多様な性のありようがあります。

(3) 性的マイノリティは身近にいても気付きにくい

LGBTなどの性的マイノリティについて、「周りにいないので自分には関係ない」と感じている方もいると思います。しかし、「周りにいない」という感覚は正しいのでしょうか。

民間の調査によると、LGBTを含む性的マイ

ノリティはおよそ人口の8%だと考えられます。図表4のように、血液型がAB型の人人口の約9%あり、性的マイノリティは身近にいる可能性が極めて高いことがわかりいただけると思います。しかし、様々な理由で性的マイノリティであることを周りに公表しない・できない方が多いので、「周りにいない」と感じてしまいがちです。

▼図表4 日本人の様々な割合

LGBTを含む性的マイノリティの割合	約8%
血液型がAB型の人の割合	約9%

<出典>参考文献を基に筆者作成

(4) LGBT, SOGI, SOGIESC

LGBTという言葉は、特定の人に着目した言葉であり、何かを考えるとときにLGBTとそうでない人に分けてしまいがちです。また、多様な性のありようは、男性や女性、LGBTという言葉では表しきれません。そこで、全ての人に関係する性的指向、性自認、性表現、身体性を基に色々なことを考えようという概念が出てきました。

この考え方をSOGI（ソジ・ソギ）と言い、2011年の国連人権理事会で示されました。この時は、性的指向と性自認に着目していたため、それぞれの英語表記の頭文字をとってSOGIと呼ばれています。現在では、性表現や身体性を加えたSOGIESC（ソジエスク）も使われ始めています（図表1）。

自治体においても、性のありようは多様であると認識し、それぞれの性的指向、性自認、性表現、身体性をふまえて取組を考えることが重要です。